



各位

平成 24 年 11 月 12 日
会社名 三 櫻 工 業 株 式 会 社
代表者名 取 締 役 社 長 篠 原 利 幸
(コード番号 6584 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員
財務管理部長 篠原 良幸
(TEL 0280-33-1121)

(訂正)「平成 23 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、過年度の決算を訂正することといたしました。

このため、平成 23 年 5 月 13 日に発表いたしました「平成 23 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容を一部訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

訂正事項

- ・ サマリー情報 1. 平成 23 年 3 月期の連結業績
(参考) 個別業績の概要
1. 平成 23 年 3 月期の個別業績
- ・ 添付資料 1. 経営成績
4. 連結財務諸表
5. 個別財務諸表

訂正箇所につきましては、_を付して表示しております。

(訂正前)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期	79,768	10.4	6,620	42.7	6,182	35.2	3,189	36.3
22 年 3 月期	72,274	△5.2	4,640	200.6	4,574	383.6	2,340	769.2

(注) 包括利益 23 年 3 月期 2,858 百万円 (△19.6%) 22 年 3 月期 3,554 百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23 年 3 月期	88.81	—	9.5	9.3	8.3
22 年 3 月期	66.68	—	7.6	7.3	6.4

(参考) 持分法投資損益 23 年 3 月期 — 百万円 22 年 3 月期 — 百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期	67,872	37,054	51.5	953.72
22 年 3 月期	65,244	33,890	49.2	914.28

(参考) 自己資本 23 年 3 月期 34,983 百万円 22 年 3 月期 32,074 百万円

(訂正後)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 23 年 3 月期の連結業績(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期	79,768	10.4	6,449	43.6	6,011	35.9	3,087	37.2
22 年 3 月期	72,274	△5.2	4,490	224.9	4,423	464.2	2,250	1,200.6

(注) 包括利益 23 年 3 月期 2,756 百万円 (△20.4%) 22 年 3 月期 3,464 百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23 年 3 月期	85.97	—	9.5	9.0	8.1
22 年 3 月期	64.12	—	7.5	7.0	6.2

(参考) 持分法投資損益 23 年 3 月期 — 百万円 22 年 3 月期 — 百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期	68,489	36,145	49.8	928.92
22 年 3 月期	65,792	33,082	47.5	891.25

(参考) 自己資本 23 年 3 月期 34,074 百万円 22 年 3 月期 31,266 百万円

(参考)個別業績の概要

(訂正前)

1.平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	59,729	11.9	3,376	35.2	3,686	26.0	1,839	17.6
22年3月期	53,379	△6.1	2,498	—	2,927	612.3	1,564	611.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	51.22	—
22年3月期	44.56	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	56,812	36,392	64.1	992.13
22年3月期	56,202	34,322	61.1	978.36

(参考) 自己資本 23年3月期 36,392 百万円 22年3月期 34,322 百万円

(訂正後)

1.平成23年3月期の個別業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	59,729	11.9	3,205	36.6	3,515	26.6	1,737	17.8
22年3月期	53,379	△6.1	2,347	—	2,776	1,014.9	1,474	1,098.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期	48.38	—
22年3月期	42.00	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	57,429	35,483	61.8	967.33
22年3月期	56,751	33,515	59.1	955.34

(参考) 自己資本 23年3月期 35,483 百万円 22年3月期 33,515 百万円

1. 経営成績

(訂正前)

(1) 経営成績に関する分析

当期における日本経済は、輸出の持ち直しや企業収益の改善を受けて、景気は持ち直しつつありましたが、期末に発生した東日本大震災の影響によって企業の生産活動が制限されており、景気の先行きに対する不透明感が増しております。海外では、米国では、景気が緩やかな回復に向かっております。欧州では、国ごとにばらつきはありますが、景気は総じて持ち直しの傾向にあります。アジアでは、中国やインドを中心に、景気の拡大傾向が続いています。

自動車業界におきましては、新興国市場を中心に需要の拡大が堅調でありましたが、日本においては、環境対応車向け補助金制度の終了による需要反動と円高基調が続いた為替相場への不安感に加えて、東日本大震災の発生による先行きへの不安感が広がっております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、海外を中心として自動車生産の回復傾向が続いたことにより、全体としては前年同期と比べて生産が増加いたしました。

当社グループでは、中国を重要な事業拠点と位置づけ、事業の拡大に取り組んでおります。

昨年10月、中国上海市に「三桜企業管理（上海）有限公司」を設立いたしました。同社は、中国国内の当社グループ企業を管理・統括する機能を持ちます。各現地法人が持つ管理、営業、購買、開発機能を同社に統合し、中国国内の子会社、関連会社の事業を統括し、調達や品質保証、財務・労務管理等の効率的な運営管理を行い、お客様のニーズに素早く対応するとともに、中国での競争力強化につなげます。

当期の経営成績は、売上高は797億68百万円（前期比10.4%増加）、利益は、当社グループ全体で取り組んだ構造改革の効果により、経常利益は61億82百万円（前期比35.2%増加）、当期純利益は31億89百万円（前期比36.3%増加）となりました。

製品別では、車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレージング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）及び車輛安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前期と比べて売上げが増加いたしました。

【所在地別セグメントの状況】

(日本)

当期前半まで続いた環境対応車向けの補助金制度の効果により、取引先自動車メーカーでの生産回復が進み、製品受注が増加いたしました結果、売上高は437億92百万円（前期比7.7%増加）、営業利益は37億20百万円（前期比37.3%増加）となりました。

(北米・中南米)

取引先自動車メーカーの生産回復と構造改革による業務効率化と生産性の向上による収益改善により、売上高は184億46百万円（前期比8.2%増加）、営業利益は12億6百万円（前期比48.3%増加）となりました。

(中国)

中国自動車市場の拡大により売上げ、利益ともに好調に推移いたしました。円高による為替の影響を受け、売上高は51億10百万円（前期比1.2%増加）、営業利益は5億35百万円（前期比2.8%減少）となりました。

(アジア)

タイ、インドネシアをはじめとする東南アジアにおける自動車市場の大幅な回復により、売上高は94億6百万円（前期比38.1%増加）、営業利益は13億11百万円（前期比151.7%増加）となりました。

(欧州)

売上高は30億15百万円（前期比11.6%増加）となりましたが、取引先自動車メーカーの生産回復の遅れにより収益を確保するまでには至らず、41百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債、純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末の総資産は678億72百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億28百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の増加26億26百万円、受取手形及び売掛金の減少14億77百万円、たな卸資産の増加14億11百万円、有形固定資産の減少12億76百万円、投資有価証券取得による増加6億68百万円、繰延税金資産の増加1億77百万円等であります。

負債合計は308億18百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億36百万円減少しました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加3億70百万円、借入金の減少11億56百万円、退職給付引当金の増加3億85百万円等であります。

純資産は370億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて31億64百万円増加しました。主な要因は当期純利益による増加31億89百万円、配当金支払による減少6億64百万円、自己株式の処分による増加10億26百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億2百万円、為替換算調整勘定の減少5億11百万円、少数株主持分の増加2億55百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が53億40百万円(前期比12億40百万円増)、減価償却費が43億18百万円(前期比1億76百万円減)、売上債権の減少による資金増が10億72百万円(前期比56億88百万円増)、たな卸資産の増加による資金減が18億48百万円(前期比21億16百万円減)、仕入債務の増加による資金増が8億32百万円(前期比27億74百万円減)、法人税等の支払による資金減が21億70百万円(前期比12億82百万円減)などにより、前年同期と比較して、12億59百万円減少して、85億49百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出42億52百万円(前期比20億88百万円増)、投資有価証券の取得による支出10億7百万円(前期比9億33百万円増)、などにより、前年同期と比較して、30億21百万円増加して、53億23百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、借入金の減少による支出7億14百万円(前期比24億88百万円減)、配当金の支払により6億64百万円(前期比2億43百万円増)、自己株式の処分による収入9億92百万円などにより、前年同期と比較して、33億30百万円減少して、4億8百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当期末残高は、前年同期と比較して26億26百万円増加し、119億39百万円となりました。

③ キャッシュ・フロー関連指標の推移

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
自己資本比率	49.2%	52.5%
時価ベースの自己資本比率	40.7%	37.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.7	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	30.7	37.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用し、有利子負債は借入金を対象としています。

(訂正後)

(1) 経営成績に関する分析

当期における日本経済は、輸出の持ち直しや企業収益の改善を受けて、景気は持ち直しつつありましたが、期末に発生した東日本大震災の影響によって企業の生産活動が制限されており、景気の先行きに対する不透明感が増しております。海外では、米国では、景気が緩やかな回復に向かっております。欧州では、国ごとにばらつきはありますが、景気は総じて持ち直しの傾向にあります。アジアでは、中国やインドを中心に、景気の拡大傾向が続いています。

自動車業界におきましては、新興国市場を中心に需要の拡大が堅調でありましたが、日本においては、環境対応車向け補助金制度の終了による需要反動と円高基調が続いた為替相場への不安感に加えて、東日本大震災の発生による先行きへの不安感が広がっております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、海外を中心として自動車生産の回復傾向が続いたことにより、全体としては前年同期と比べて生産が増加いたしました。

当社グループでは、中国を重要な事業拠点と位置づけ、事業の拡大に取り組んでおります。

昨年10月、中国上海市に「三桜企業管理（上海）有限公司」を設立いたしました。同社は、中国国内の当社グループ企業を管理・統括する機能を持ちます。各現地法人が持つ管理、営業、購買、開発機能を同社に統合し、中国国内の子会社、関連会社の事業を統括し、調達や品質保証、財務・労務管理等の効率的な運営管理を行い、お客様のニーズに素早く対応するとともに、中国での競争力強化につなげます。

当期の経営成績は、売上高は797億68百万円（前期比10.4%増加）、利益は、当社グループ全体で取り組んだ構造改革の効果により、経常利益は60億11百万円（前期比35.9%増加）、当期純利益は30億87百万円（前期比37.2%増加）となりました。

製品別では、車輛配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレージング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）及び車輛安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前期と比べて売上げが増加いたしました。

【所在地別セグメントの状況】

(日本)

当期前半まで続いた環境対応車向けの補助金制度の効果により、取引先自動車メーカーでの生産回復が進み、製品受注が増加いたしました結果、売上高は437億92百万円（前期比7.7%増加）、営業利益は35億49百万円（前期比30.7%増加）となりました。

(北米・中南米)

取引先自動車メーカーの生産回復と構造改革による業務効率化と生産性の向上による収益改善により、売上高は184億46百万円（前期比8.2%増加）、営業利益は12億6百万円（前期比48.3%増加）となりました。

(中国)

中国自動車市場の拡大により売上げ、利益ともに好調に推移いたしました。円高による為替の影響を受け、売上高は51億10百万円（前期比1.2%増加）、営業利益は5億35百万円（前期比2.8%減少）となりました。

(アジア)

タイ、インドネシアをはじめとする東南アジアにおける自動車市場の大幅な回復により、売上高は94億6百万円（前期比38.1%増加）、営業利益は13億11百万円（前期比151.7%増加）となりました。

(欧州)

売上高は30億15百万円（前期比11.6%増加）となりましたが、取引先自動車メーカーの生産回復の遅れにより収益を確保するまでには至らず、41百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債、純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末の総資産は684億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億97百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の増加26億26百万円、受取手形及び売掛金の減少14億77百万円、たな卸資産の増加14億11百万円、有形固定資産の減少12億76百万円、投資有価証券取得による増加6億68百万円、繰延税金資産の増加2億46百万円等であります。

負債合計は323億45百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億64百万円減少しました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加3億70百万円、借入金の減少11億56百万円、退職給付引当金の増加5億56百万円等であります。

純資産は361億45百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億63百万円増加しました。主な要因は当期純利益による増加30億87百万円、配当金支払による減少6億64百万円、自己株式の処分による増加10億26百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億2百万円、為替換算調整勘定の減少5億11百万円、少数株主持分の増加2億55百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が51億69百万円(前期比12億19百万円増)、減価償却費が43億18百万円(前期比1億76百万円減)、売上債権の減少による資金増が10億72百万円(前期比56億88百万円増)、たな卸資産の増加による資金減が18億48百万円(前期比21億16百万円減)、仕入債務の増加による資金増が8億32百万円(前期比27億74百万円減)、法人税等の支払による資金減が21億70百万円(前期比12億82百万円減)などにより、前年同期と比較して、12億59百万円減少して、85億49百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出42億52百万円(前期比20億88百万円増)、投資有価証券の取得による支出10億7百万円(前期比9億33百万円増)、などにより、前年同期と比較して、30億21百万円増加して、53億23百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、借入金の減少による支出7億14百万円(前期比24億88百万円減)、配当金の支払により6億64百万円(前期比2億43百万円増)、自己株式の処分による収入9億92百万円などにより、前年同期と比較して、33億30百万円減少して、4億8百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当期末残高は、前年同期と比較して26億26百万円増加し、119億39百万円となりました。

③ キャッシュ・フロー関連指標の推移

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
自己資本比率	47.5%	49.8%
時価ベースの自己資本比率	40.4%	37.4%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.7	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	30.7	37.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用し、有利子負債は借入金を対象としています。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,444	12,070
受取手形及び売掛金	14,824	13,347
商品及び製品	2,490	2,856
仕掛品	1,881	2,259
原材料及び貯蔵品	3,700	4,367
繰延税金資産	428	424
その他	857	1,384
流動資産合計	33,624	36,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,982	13,016
機械装置及び運搬具	42,976	39,836
工具、器具及び備品	6,077	6,252
土地	3,445	3,915
リース資産	112	199
建設仮勘定	841	1,389
減価償却累計額	△42,542	△41,704
減損損失累計額	—	△287
有形固定資産合計	23,891	22,615
無形固定資産		
のれん	39	—
リース資産	100	113
その他	374	371
無形固定資産合計	513	484
投資その他の資産		
投資有価証券	4,301	4,968
長期貸付金	2	1
繰延税金資産	2,430	2,612
その他	482	487
投資その他の資産合計	7,215	8,067
固定資産合計	31,619	31,166
繰延資産	1	—
資産合計	65,244	67,872

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,932	12,303
短期借入金	5,062	4,072
未払金	1,709	1,679
リース債務	55	82
未払法人税等	1,114	910
未払消費税等	286	183
賞与引当金	699	669
役員賞与引当金	15	18
製品保証引当金	187	315
その他	750	790
流動負債合計	21,810	21,020
固定負債		
長期借入金	2,094	1,927
リース債務	126	160
退職給付引当金	7,123	7,508
役員退職慰労引当金	202	202
固定負債合計	9,544	9,797
負債合計	31,354	30,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	2,998
利益剰余金	27,875	30,401
自己株式	△1,302	△276
株主資本合計	33,086	36,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益	△20	△15
為替換算調整勘定	△2,512	△3,023
その他の包括利益累計額合計	△1,012	△1,619
少数株主持分	1,816	2,071
純資産合計	33,890	37,054
負債純資産合計	65,244	67,872

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,444	12,070
受取手形及び売掛金	14,824	13,347
商品及び製品	2,490	2,856
仕掛品	1,881	2,259
原材料及び貯蔵品	3,700	4,367
繰延税金資産	428	424
その他	857	1,384
流動資産合計	33,624	36,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,982	13,016
機械装置及び運搬具	42,976	39,836
工具、器具及び備品	6,077	6,252
土地	3,445	3,915
リース資産	112	199
建設仮勘定	841	1,389
減価償却累計額	△42,542	△41,704
減損損失累計額	—	△287
有形固定資産合計	23,891	22,615
無形固定資産		
のれん	39	—
リース資産	100	113
その他	374	371
無形固定資産合計	513	484
投資その他の資産		
投資有価証券	4,301	4,968
長期貸付金	2	1
繰延税金資産	2,979	3,229
その他	482	487
投資その他の資産合計	7,763	8,684
固定資産合計	32,167	31,783
繰延資産	1	—
資産合計	65,792	68,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,932	12,303
短期借入金	5,062	4,072
未払金	1,709	1,679
リース債務	55	82
未払法人税等	1,114	910
未払消費税等	286	183
賞与引当金	699	669
役員賞与引当金	15	18
製品保証引当金	187	315
その他	750	790
流動負債合計	21,810	21,020
固定負債		
長期借入金	2,094	1,927
リース債務	126	160
退職給付引当金	8,479	9,035
役員退職慰労引当金	202	202
固定負債合計	10,900	11,324
負債合計	32,709	32,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	2,998
利益剰余金	27,068	29,491
自己株式	△1,302	△276
株主資本合計	32,278	35,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益	△20	△15
為替換算調整勘定	△2,512	△3,023
その他の包括利益累計額合計	△1,012	△1,619
少数株主持分	1,816	2,071
純資産合計	33,082	36,145
負債純資産合計	65,792	68,489

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	72,274	79,768
売上原価	60,766	65,928
売上総利益	11,508	13,839
販売費及び一般管理費	6,868	7,219
営業利益	4,640	6,620
営業外収益		
受取利息	14	23
受取配当金	47	67
為替差益	63	—
その他	251	262
営業外収益合計	375	351
営業外費用		
支払利息	319	230
為替差損	—	384
その他	123	176
営業外費用合計	441	790
経常利益	4,574	6,182
特別利益		
固定資産売却益	18	14
前期損益修正益	61	16
特別利益合計	79	31
特別損失		
固定資産除却損	294	239
前期損益修正損	—	83
投資有価証券評価損	256	74
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	—	287
子会社清算損	—	190
特別損失合計	552	872
税金等調整前当期純利益	4,100	5,340
法人税、住民税及び事業税	1,733	1,917
法人税等調整額	△256	△154
法人税等合計	1,477	1,763
少数株主損益調整前当期純利益	—	3,577
少数株主利益	283	387
当期純利益	2,340	3,189

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
売上高	72,274	79,768
売上原価	60,893	66,072
売上総利益	11,381	13,695
販売費及び一般管理費	6,891	7,246
営業利益	4,490	6,449
営業外収益		
受取利息	14	23
受取配当金	47	67
為替差益	63	—
その他	251	262
営業外収益合計	375	351
営業外費用		
支払利息	319	230
為替差損	—	384
その他	123	176
営業外費用合計	441	790
経常利益	4,423	6,011
特別利益		
固定資産売却益	18	14
前期損益修正益	61	16
特別利益合計	79	31
特別損失		
固定資産除却損	294	239
前期損益修正損	—	83
投資有価証券評価損	256	74
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	—	287
子会社清算損	—	190
特別損失合計	552	872
税金等調整前当期純利益	3,950	5,169
法人税、住民税及び事業税	1,733	1,917
法人税等調整額	△317	△223
法人税等合計	1,416	1,694
少数株主損益調整前当期純利益	—	3,475
少数株主利益	283	387
当期純利益	2,250	3,087

連結包括利益計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	3,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△102
繰延ヘッジ損益	—	5
為替換算調整勘定	—	△622
その他の包括利益合計	—	△719
包括利益	—	2,858
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	2,582
少数株主に係る包括利益	—	276

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	3,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△102
繰延ヘッジ損益	—	5
為替換算調整勘定	—	△622
その他の包括利益合計	—	△719
包括利益	—	2,756
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	2,480
少数株主に係る包括利益	—	276

(3)連結株主資本等変動計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,481	3,481
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,481	3,481
資本剰余金		
前期末残高	3,031	3,031
当期変動額		
自己株式の処分	—	△34
当期変動額合計	—	△34
当期末残高	3,031	2,998
利益剰余金		
前期末残高	25,957	27,875
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,340	3,189
当期変動額合計	1,919	2,525
当期末残高	27,875	30,401
自己株式		
前期末残高	△1,268	△1,302
当期変動額		
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	1,026
当期変動額合計	△34	1,026
当期末残高	△1,302	△276
株主資本合計		
前期末残高	31,201	33,086
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,340	3,189
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
当期変動額合計	1,885	3,517
当期末残高	33,086	36,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
前期末残高	936	1,520
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	584	△102
当期変動額合計	584	△102
当期末残高	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△2	△20
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△18	5
当期変動額合計	△18	5
当期末残高	△20	△15
為替換算調整勘定		
前期末残高	△2,791	△2,512
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	278	△511
当期変動額合計	278	△511
当期末残高	△2,512	△3,023
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	△1,856	△1,012
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	845	△608
当期変動額合計	845	△608
当期末残高	△1,012	△1,619
少数株主持分		
前期末残高	1,536	1,816
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	280	255
当期変動額合計	280	255
当期末残高	1,816	2,071
純資産合計		
前期末残高	30,881	33,890
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,340	3,189
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,124	△353
当期変動額合計	3,009	3,164
当期末残高	33,890	37,054

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,481	3,481
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,481	3,481
資本剰余金		
前期末残高	3,031	3,031
当期変動額		
自己株式の処分	—	△34
当期変動額合計	—	△34
当期末残高	3,031	2,998
利益剰余金		
前期末残高	25,239	27,068
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,250	3,087
当期変動額合計	1,829	2,423
当期末残高	27,068	29,491
自己株式		
前期末残高	△1,268	△1,302
当期変動額		
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	1,026
当期変動額合計	△34	1,026
当期末残高	△1,302	△276
株主資本合計		
前期末残高	30,483	32,278
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,250	3,087
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
当期変動額合計	1,795	3,415
当期末残高	32,278	35,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
前期末残高	936	1,520
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	584	△102
当期変動額合計	584	△102
当期末残高	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△2	△20
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△18	5
当期変動額合計	△18	5
当期末残高	△20	△15
為替換算調整勘定		
前期末残高	△2,791	△2,512
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	278	△511
当期変動額合計	278	△511
当期末残高	△2,512	△3,023
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	△1,856	△1,012
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	845	△608
当期変動額合計	845	△608
当期末残高	△1,012	△1,619
少数株主持分		
前期末残高	1,536	1,816
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	280	255
当期変動額合計	280	255
当期末残高	1,816	2,071
純資産合計		
前期末残高	30,163	33,082
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	2,250	3,087
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,124	△353
当期変動額合計	2,920	3,062
当期末残高	33,082	36,145

(4)連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,100	5,340
減価償却費	4,494	4,318
減損損失	—	287
のれん償却額	181	50
有形固定資産売却損益 (△は益)	△18	△14
有形固定資産除却損	294	239
投資有価証券評価損益 (△は益)	256	74
子会社清算損益 (△は益)	—	190
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	416	385
受取利息及び受取配当金	△61	△90
支払利息	319	230
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,616	1,072
たな卸資産の増減額 (△は増加)	268	△1,848
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,606	832
その他	1,757	△206
小計	10,996	10,858
利息及び配当金の受取額	62	89
利息の支払額	△361	△227
法人税等の支払額	△888	△2,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,807	8,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,164	△4,252
有形固定資産の売却による収入	18	14
投資有価証券の取得による支出	△75	△1,007
その他	△81	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,302	△5,323
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,401	△666
長期借入れによる収入	9	720
長期借入金の返済による支出	△810	△768
自己株式の純増減額 (△は増加)	△34	992
配当金の支払額	△421	△664
その他	△80	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,738	△408
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	△192
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,857	2,626
現金及び現金同等物の期首残高	5,456	9,313
現金及び現金同等物の期末残高	9,313	11,939

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,950	5,169
減価償却費	4,494	4,318
減損損失	—	287
のれん償却額	181	50
有形固定資産売却損益 (△は益)	△18	△14
有形固定資産除却損	294	239
投資有価証券評価損益 (△は益)	256	74
子会社清算損益 (△は益)	—	190
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	567	556
受取利息及び受取配当金	△61	△90
支払利息	319	230
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,616	1,072
たな卸資産の増減額 (△は増加)	268	△1,848
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,606	832
その他	1,757	△206
小計	10,996	10,858
利息及び配当金の受取額	62	89
利息の支払額	△361	△227
法人税等の支払額	△888	△2,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,807	8,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,164	△4,252
有形固定資産の売却による収入	18	14
投資有価証券の取得による支出	△75	△1,007
その他	△81	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,302	△5,323
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,401	△666
長期借入れによる収入	9	720
長期借入金の返済による支出	△810	△768
自己株式の純増減額 (△は増加)	△34	992
配当金の支払額	△421	△664
その他	△80	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,738	△408
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	△192
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,857	2,626
現金及び現金同等物の期首残高	5,456	9,313
現金及び現金同等物の期末残高	9,313	11,939

(10)連結財務諸表に関する注記事項

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要なものは下記の通りであります。 運送費 1,312百万円 従業員給料賞与 1,880百万円 技術研究費 1,035百万円 退職給付費用 133百万円	※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要なものは下記の通りであります。 運送費 1,413百万円 従業員給料賞与 2,762百万円 技術研究費 1,259百万円 退職給付費用 133百万円
※2. 固定資産除却損の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 294百万円 計 294百万円	※2. 固定資産除却損の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 239百万円 計 239百万円
※3. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 1,463百万円	※3. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 1,851百万円
※4. 固定資産売却益の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 18百万円 計 18百万円	※4. 固定資産売却益の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 14百万円 計 14百万円

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要なものは下記の通りであります。 運送費 1,312百万円 従業員給料賞与 1,880百万円 技術研究費 1,035百万円 退職給付費用 157百万円	※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要なものは下記の通りであります。 運送費 1,413百万円 従業員給料賞与 2,762百万円 技術研究費 1,259百万円 退職給付費用 160百万円
※2. 固定資産除却損の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 294百万円 計 294百万円	※2. 固定資産除却損の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 239百万円 計 239百万円
※3. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 1,463百万円	※3. 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 1,851百万円
※4. 固定資産売却益の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 18百万円 計 18百万円	※4. 固定資産売却益の内訳は下記の通りであります。 機械装置及び運搬具 14百万円 計 14百万円

(連結包括利益計算書関係)

(訂正前)

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

※1	当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
	親会社株主に係る包括利益	3,185百万円
	少数株主に係る包括利益	369
	計	3,554
※2	当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
	その他有価証券評価差額金	584百万円
	繰越ヘッジ損益	△18
	為替換算調整勘定	365
	計	931

(訂正後)

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

※1	当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
	親会社株主に係る包括利益	3,095百万円
	少数株主に係る包括利益	369
	計	3,464
※2	当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
	その他有価証券評価差額金	584百万円
	繰越ヘッジ損益	△18
	為替換算調整勘定	365
	計	931

(セグメント情報等)

【所在地別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結計 (百万円)
I 売上高および営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	40,663	17,050	14,561	72,274	—	72,274
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	23,342	4,539	2,406	30,287	△30,287	—
計	64,006	21,589	16,967	102,561	△30,287	72,274
営業費用	61,296	20,776	15,851	97,921	△30,287	67,634
営業利益	2,710	813	1,116	4,640	—	4,640
II 資産	44,174	9,571	12,176	65,922	△679	65,244

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は2,308百万円であり、その主なものは、親会社の長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等です。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結計 (百万円)
I 売上高および営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	40,663	17,050	14,561	72,274	—	72,274
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	23,342	4,539	2,406	30,287	△30,287	—
計	64,006	21,589	16,967	102,561	△30,287	72,274
営業費用	61,445	20,776	15,851	98,071	△30,287	67,784
営業利益	2,560	813	1,116	4,490	—	4,490
II 資産	44,722	9,571	12,176	66,470	△679	65,792

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は2,308百万円であり、その主なものは、親会社の長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等です。

【セグメント情報】

(訂正前)

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1)外部顧客への売上高	43,792	18,446	3,015	5,110	9,406	79,768	—	79,768
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,353	110	—	347	1	13,811	△13,811	—
計	57,145	18,556	3,015	5,457	9,406	93,578	△13,811	79,768
セグメント利益又は損失	<u>3,720</u>	1,206	△41	535	1,311	<u>6,730</u>	△110	<u>6,620</u>
セグメント資産	<u>44,763</u>	10,172	2,225	5,288	5,854	<u>68,302</u>	△430	<u>67,872</u>
その他の項目								
減価償却費	2,919	690	137	221	350	4,318	—	4,318
減損損失	287	—	—	—	—	287	—	287
有形固定資産および無形 固定資産の増加額	3,300	2,473	229	520	487	7,009	—	7,009

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△13,811百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△110百万円には、のれんの償却額△50百万円及び棚卸資産の調整額△50百万円が含まれております。

(3) セグメント資産の調整額△430百万円は、主に長期投資資金(投資有価証券)、管理部門に係る資産及びセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1)外部顧客への売上高	43,792	18,446	3,015	5,110	9,406	79,768	—	79,768
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,353	110	—	347	1	13,811	△13,811	—
計	57,145	18,556	3,015	5,457	9,406	93,578	△13,811	79,768
セグメント利益又は損失	<u>3,549</u>	1,206	△41	535	1,311	<u>6,559</u>	△110	<u>6,449</u>
セグメント資産	<u>45,380</u>	10,172	2,225	5,288	5,854	<u>68,919</u>	△430	<u>68,489</u>
その他の項目								
減価償却費	2,919	690	137	221	350	4,318	—	4,318
減損損失	287	—	—	—	—	287	—	287
有形固定資産および無形 固定資産の増加額	3,300	2,473	229	520	487	7,009	—	7,009

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△13,811百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△110百万円には、のれんの償却額△50百万円及び棚卸資産の調整額△50百万円が含まれております。

(3) セグメント資産の調整額△430百万円は、主に長期投資資金(投資有価証券)、管理部門に係る資産及びセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)
(訂正前)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 (円 銭)	914 28	953 72
1株当たり当期純利益金額 (円 銭)	66 68	88 81
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 (円 銭)	潜在株式が存在しないため、記載 していません。	潜在株式が存在しないため、記載 していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (百万円)	2,340	3,189
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	2,340	3,189
期中平均株式数 (千株)	35,094	35,914
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (百万円)	—	—
(うち支払利息 (税額相当額控除後))	—	—
普通株式増加数 (千株)	—	—
(うち新株予約権)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかつた 潜在株式の概要	—————	—————

(訂正後)

項目	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 (円 銭)	891 25	928 92
1株当たり当期純利益金額 (円 銭)	64 12	85 97
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額 (円 銭)	潜在株式が存在しないため、記載 していません。	潜在株式が存在しないため、記載 していません。

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (百万円)	2,250	3,087
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	2,250	3,087
期中平均株式数 (千株)	35,094	35,914
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (百万円)	—	—
(うち支払利息 (税額相当額控除後))	—	—
普通株式増加数 (千株)	—	—
(うち新株予約権)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めな かった潜在株式の概要	—	—

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,023	7,960
受取手形	236	302
売掛金	12,048	10,717
商品及び製品	1,427	1,605
仕掛品	1,332	1,596
原材料及び貯蔵品	325	402
前渡金	53	62
前払費用	27	30
繰延税金資産	334	314
未収入金	441	457
その他	38	19
流動資産合計	21,284	23,463
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,626	7,626
減価償却累計額	△5,060	△5,258
建物(純額)	2,566	2,368
構築物	573	593
減価償却累計額	△496	△510
構築物(純額)	77	83
機械及び装置	29,056	25,881
減価償却累計額	△21,487	△19,933
減損損失累計額	—	△287
機械及び装置(純額)	7,569	5,662
車両運搬具	165	151
減価償却累計額	△152	△134
車両運搬具(純額)	14	17
工具、器具及び備品	4,897	4,962
減価償却累計額	△4,387	△4,553
工具、器具及び備品(純額)	510	409
土地	2,152	2,100
リース資産	79	105
減価償却累計額	△30	△54
リース資産(純額)	49	51
建設仮勘定	321	289
有形固定資産合計	13,257	10,978
無形固定資産		
リース資産	100	113

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
その他	1	1
無形固定資産合計	101	114
投資その他の資産		
投資有価証券	4,103	4,866
関係会社株式	<u>12,688</u>	<u>13,356</u>
出資金	52	94
従業員に対する長期貸付金	2	1
関係会社長期貸付金	2,284	1,331
繰延税金資産	<u>2,080</u>	<u>2,294</u>
差入保証金	19	19
退職給与引当特定資産	333	<u>296</u>
投資その他の資産合計	<u>21,560</u>	<u>22,257</u>
固定資産合計	<u>34,918</u>	<u>33,349</u>
資産合計	<u>56,202</u>	<u>56,812</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形	883	1,023
買掛金	7,833	7,648
短期借入金	2,900	1,200
リース債務	49	62
未払金	652	653
未払法人税等	664	515
未払消費税等	247	170
未払費用	365	321
預り金	65	55
賞与引当金	645	611
役員賞与引当金	15	18
製品保証引当金	187	315
設備関係支払手形	49	92
その他	33	25
流動負債合計	<u>14,587</u>	<u>12,708</u>
固定負債		
リース債務	100	102
退職給付引当金	<u>6,999</u>	<u>7,416</u>
役員退職慰労引当金	193	193
固定負債合計	<u>7,293</u>	<u>7,711</u>
負債合計	<u>21,880</u>	<u>20,420</u>

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金		
資本準備金	2,969	2,969
その他資本剰余金	62	28
資本剰余金合計	3,031	2,998
利益剰余金		
利益準備金	760	760
その他利益剰余金		
品質保証積立金	100	100
固定資産圧縮積立金	26	26
別途積立金	25,251	25,251
繰越利益剰余金	1,474	2,649
利益剰余金合計	27,611	28,787
自己株式	△1,302	△276
株主資本合計	32,822	34,989
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益	△20	△15
評価・換算差額等合計	1,500	1,404
純資産合計	34,322	36,392
負債純資産合計	56,202	56,812

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,023	7,960
受取手形	236	302
売掛金	12,048	10,717
商品及び製品	1,427	1,605
仕掛品	1,332	1,596
原材料及び貯蔵品	325	402
前渡金	53	62
前払費用	27	30
繰延税金資産	334	314
未収入金	441	457
その他	38	19
流動資産合計	21,284	23,463
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,626	7,626
減価償却累計額	△5,060	△5,258
建物（純額）	2,566	2,368
構築物	573	593
減価償却累計額	△496	△510
構築物（純額）	77	83
機械及び装置	29,056	25,881
減価償却累計額	△21,487	△19,933
減損損失累計額	—	△287
機械及び装置（純額）	7,569	5,662
車両運搬具	165	151
減価償却累計額	△152	△134
車両運搬具（純額）	14	17
工具、器具及び備品	4,897	4,962
減価償却累計額	△4,387	△4,553
工具、器具及び備品（純額）	510	409
土地	2,152	2,100
リース資産	79	105
減価償却累計額	△30	△54
リース資産（純額）	49	51
建設仮勘定	321	289
有形固定資産合計	13,257	10,978
無形固定資産		
リース資産	100	113

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
その他	1	1
無形固定資産合計	101	114
投資その他の資産		
投資有価証券	4,103	4,866
関係会社株式	10,509	10,099
出資金	52	94
関係会社出資金	2,178	3,257
従業員に対する長期貸付金	2	1
関係会社長期貸付金	2,284	1,331
繰延税金資産	2,628	2,912
差入保証金	19	19
退職給与引当特定資産	333	296
投資その他の資産合計	22,108	22,874
固定資産合計	35,467	33,966
資産合計	56,751	57,429
負債の部		
流動負債		
支払手形	883	1,023
買掛金	7,833	7,648
短期借入金	2,900	1,200
リース債務	49	62
未払金	652	653
未払法人税等	664	515
未払消費税等	247	170
未払費用	365	321
預り金	65	55
賞与引当金	645	611
役員賞与引当金	15	18
製品保証引当金	187	315
設備関係支払手形	49	92
その他	33	25
流動負債合計	14,587	12,708
固定負債		
リース債務	100	102
退職給付引当金	8,355	8,944
役員退職慰労引当金	193	193
固定負債合計	8,649	9,239
負債合計	23,236	21,947

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金		
資本準備金	2,969	2,969
その他資本剰余金	62	28
資本剰余金合計	3,031	2,998
利益剰余金		
利益準備金	760	760
その他利益剰余金		
品質保証積立金	100	100
固定資産圧縮積立金	26	26
別途積立金	25,251	25,251
繰越利益剰余金	666	1,739
利益剰余金合計	26,804	27,877
自己株式	△1,302	△276
株主資本合計	32,014	34,079
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益	△20	△15
評価・換算差額等合計	1,500	1,404
純資産合計	33,515	35,483
負債純資産合計	56,751	57,429

(2) 損益計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	53,379	59,729
売上原価		
製品期首たな卸高	1,177	1,427
当期製品製造原価	46,231	51,015
合計	47,408	52,442
製品期末たな卸高	1,427	1,605
製品売上原価	45,981	50,837
売上総利益	7,398	8,891
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	4,900	5,515
営業利益	2,498	3,376
営業外収益		
受取利息	48	41
受取配当金	417	506
受取地代家賃	5	3
雑収入	29	7
営業外収益合計	499	557
営業外費用		
支払利息	34	12
為替差損	36	222
雑損失	0	13
営業外費用合計	70	247
経常利益	2,927	3,686
特別損失		
固定資産除却損	254	227
投資有価証券評価損	256	74
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	—	287
子会社清算損	—	171
特別損失合計	512	759
税引前当期純利益	2,414	2,927
法人税、住民税及び事業税	1,071	1,217
法人税等調整額	△221	△129
法人税等合計	850	1,088
当期純利益	1,564	1,839

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高	53,379	59,729
売上原価		
製品期首たな卸高	1,177	1,427
当期製品製造原価	46,359	51,159
合計	47,536	52,586
製品期末たな卸高	1,427	1,605
製品売上原価	46,109	50,981
売上総利益	7,271	8,747
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	4,923	5,543
営業利益	2,347	3,205
営業外収益		
受取利息	48	41
受取配当金	417	506
受取地代家賃	5	3
雑収入	29	7
営業外収益合計	499	557
営業外費用		
支払利息	34	12
為替差損	36	222
雑損失	0	13
営業外費用合計	70	247
経常利益	2,776	3,515
特別損失		
固定資産除却損	254	227
投資有価証券評価損	256	74
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	—	287
子会社清算損	—	171
特別損失合計	512	759
税引前当期純利益	2,264	2,756
法人税、住民税及び事業税	1,071	1,217
法人税等調整額	△282	△198
法人税等合計	789	1,018
当期純利益	1,474	1,737

(3)株主資本等変動計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,481	3,481
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,481	3,481
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	2,969	2,969
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,969	2,969
その他資本剰余金		
前期末残高	62	62
当期変動額		
自己株式の処分	—	△34
当期変動額合計	—	△34
当期末残高	62	28
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	760	760
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	760	760
その他利益剰余金		
品質保証積立金		
前期末残高	100	100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	100	100
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	26	26
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	26	26
別途積立金		
前期末残高	25,251	25,251
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	25,251	25,251

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	331	1,474
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,564	1,839
当期変動額合計	1,142	1,175
当期末残高	1,474	2,649
自己株式		
前期末残高	△1,268	△1,302
当期変動額		
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	1,026
当期変動額合計	△34	1,026
当期末残高	△1,302	△276
株主資本合計		
前期末残高	31,713	32,822
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,564	1,839
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
当期変動額合計	1,109	2,167
当期末残高	32,822	34,989
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	936	1,520
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	584	△102
当期変動額合計	584	△102
当期末残高	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△2	△20
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△18	5
当期変動額合計	△18	5
当期末残高	△20	△15
評価・換算差額等合計		
前期末残高	934	1,500
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	566	△97
当期変動額合計	566	△97

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期末残高	1,500	1,404
純資産合計		
前期末残高	32,647	34,322
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,564	1,839
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	566	△97
当期変動額合計	1,675	2,070
当期末残高	34,322	36,392

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	3,481	3,481
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	3,481	3,481
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	2,969	2,969
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,969	2,969
その他資本剰余金		
前期末残高	62	62
当期変動額		
自己株式の処分	—	△34
当期変動額合計	—	△34
当期末残高	62	28
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	760	760
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	760	760
その他利益剰余金		
品質保証積立金		
前期末残高	100	100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	100	100
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	26	26
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	26	26
別途積立金		
前期末残高	25,251	25,251
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	25,251	25,251

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	△387	666
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,474	1,737
当期変動額合計	1,053	1,073
当期末残高	666	1,739
自己株式		
前期末残高	△1,268	△1,302
当期変動額		
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	1,026
当期変動額合計	△34	1,026
当期末残高	△1,302	△276
株主資本合計		
前期末残高	30,995	32,014
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,474	1,737
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
当期変動額合計	1,019	2,065
当期末残高	32,014	34,079
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	936	1,520
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	584	△102
当期変動額合計	584	△102
当期末残高	1,520	1,418
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△2	△20
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△18	5
当期変動額合計	△18	5
当期末残高	△20	△15
評価・換算差額等合計		
前期末残高	934	1,500
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	566	△97
当期変動額合計	566	△97

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期末残高	1,500	1,404
純資産合計		
前期末残高	31,929	33,515
当期変動額		
剰余金の配当	△421	△664
当期純利益	1,474	1,737
自己株式の取得	△34	△0
自己株式の処分	—	992
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	566	△97
当期変動額合計	1,585	1,968
当期末残高	33,515	35,483